

## 山梨県警察官採用試験の資格加点について

次に掲げる資格等（試験申込書提出時に取得済みのものに限り、第1次試験で最大5点まで加点します。（警察官A（情報技術）は除きます。））

区分	加点対象資格等	加点基準	加点数	資格等を証明する書類
武道	柔道	2段以上	3点	公益財団法人講道館が発行する柔道段位証書等 公益財団法人全日本剣道連盟が発行する剣道段位証書等 公益財団法人全日本空手道連盟が発行する空手道段位証書等 一般財団法人日本拳法全国連盟が発行する日本拳法段位証書等 公益財団法人合気会が発行する合気道段位証書等
	剣道			
	空手道	初段以上		
	日本拳法			
	合気道			
英語	実用英語技能検定	2級	3点	合格証明書、スコアレポート等  ※TOEIC のデジタル公式認定証を除き、インターネット上の得点を印字したものは不可とします。
		準1級以上	5点	
	TOEIC（Listening & Reading Test）（公開テストに限る。）	550～784点	3点	
		785点以上	5点	
	TOEFL(iBT)	42～71点	3点	
		72点以上	5点	
	国際連合公用語英語検定試験	C級	3点	
		B級以上	5点	
中国語	中国語検定試験	3級	3点	
		2級以上	5点	
	漢語水平考試(HSK)	4級	3点	
		5級以上	5点	
	中国語コミュニケーション能力検定(TECC)	400～549点	3点	
550点以上		5点		
ベトナム語	実用ベトナム語技能検定試験	4級	3点	
		3級以上	5点	
タイ語	実用タイ語検定試験	3級	3点	
		準2級以上	5点	
情報処理	ITパスポート試験		2点	合格証書又は合格証明書
	情報セキュリティマネジメント試験		3点	
	基本情報技術者試験		5点	
	応用情報技術者試験			
	ITストラテジスト試験			
	システムアーキテクト試験			
	プロジェクトマネージャ試験			
	ネットワークスペシャリスト試験			
	データベーススペシャリスト試験			
	エンベデッドシステムスペシャリスト試験			
	ITサービスマネージャ試験			
	システム監査技術者試験			
	情報セキュリティスペシャリスト試験			
	情報処理安全確保支援士試験			

## 複数の資格等を有している場合

武道の区分以外は、1区分につき1つの資格等のみを加点します。

### 例① 二つ以上の区分の資格等を有している場合

- ・ 武道（柔道2段）、英語（実用英語技能検定2級）  
⇒ 加点数 **5点**（資格等を併用し、最大5点まで加点できます。）

### 例② 武道の区分内で複数の資格等を有している場合

- ・ 武道（柔道2段）、武道（剣道2段）  
⇒ 加点数 **5点**（資格等を併用し、最大5点まで加点できます。）

### 例③ 武道以外の区分内で複数の資格等を有している場合

- ・ 英語（実用英語技能検定2級）、英語（TOEIC 550～784点）  
⇒ 加点数 **3点**（資格等の併用はできません。どちらか1つのみ加点します。）

## 申請及び確認方法

資格加点の申請は、次のとおり行ってください。

【受験申込時】受験申込書の資格加点申請欄に、申請する資格等について記載してください。

※試験案内にて加点対象資格を確認してください。

※証明書類のコピーの提出は不要です。

※申請する資格等は、試験申込書提出時に取得済みのものに限ります。

【第1次試験日】受験申込書に記載した資格等について、証明書類（段位証書、合格証明書等）の原本及び写し（A4サイズ・1部）を持参してください。

※証明書類の原本は当日受付にて、受験申込時の申請内容との確認及び写しとの照合後、返却します。

※証明書類の写しは受付に提出していただきます。

※加点できる資格等は、受験申込書に記載したものに限ります。

・ TOEICのデジタル公式認定証の場合は、原本及び写しの代わりに、ダウンロードしたデータを印刷したものを1部持参し、受付に提出してください。

・ 結婚等により、証明書類に記載されている氏名と申込書記載の氏名が異なる場合には、証明書類が申込者のものであることを証明する書類（戸籍抄本等）を第1次試験日に持参し、受付に提出してください。

※第1次試験日に必要書類の確認及び提出ができない場合は、加点できません。

## 問い合わせ先

山梨県人事委員会事務局 055-223-1821

山梨県警察本部警務課 055-221-0110（内線2632、2635、2636）

0120-314874（フリーダイヤル）